

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37095
事業名	認知症高齢者グループホーム等開設準備経費補助金					
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2972
施策名	多様なニーズに応じた住まいが確保されているとともに、在宅医療					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	多額の経費を要するGHの開設にあたり、需用費・備品購入費等を補助し、円滑な事業の開始を支援する必要がある。
	事業内容(何を実施し)	公募で選定された認知症高齢者グループホーム(以下、GHという)の整備予定事業者のうち、補助金の交付を希望する事業者に対し、施設開設に係る準備経費(需用費・備品購入費等)を補助する。また、(看護)小規模多機能型居宅介護(以下、小多機等という)を併設して新規開設する事業者に対しては当該小多機等の開設に係る準備経費も補助する。 ①募集区域:全区 ②整備予定定員:GH90人前後 令和5年度整備予定事業者として選定された5事業者のうち、5事業者が補助金を活用し、円滑な事業所開設を支援することができた。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	高齢化率の上昇に伴い、認知症高齢者も年々増加していくことからそれに対応できるGHの整備を計画的かつ円滑に進める。
	他都市の状況	他政令市でも交付金等による施設整備に係る補助を実施している。 (新潟市、横浜市、相模原市、名古屋市、大阪市、京都市、福岡市、北九州市)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	52,857 千円	うち特定財源	52,533 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度予算額	91,000 千円	うち特定財源	91,000 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度決算額	76,788 千円	うち特定財源	52,857 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和6年度予算額	102,000 千円	うち特定財源	102,000 千円	正規職員業務量	0.2 人工

指標	アウトプット活動指標1	グループホームの整備数の増加				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		75	96	90	93	108	108
	↓						
	アウトカム成果指標1	グループホームの総定員数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4657	4762	4698	4788	4896	5004
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和6年度中にGHの定員数が4, 788人となる予定であり、成果指標達成見込みである。今後も達成を目指していく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	今後も補助制度の利用を推奨し、認知症高齢者グループホーム及び当該認知症高齢者グループホームに併設して開設する(看護)小規模多機能型居宅介護事業所の円滑な開設を支援する。